



お仮屋暴れの様子―桜井市高田で

やまとの 神さまの 祭



山口神社 (桜井市)



山口神社は桜井市南部の高田地区に鎮座し、山の神を祭ります。境内に

亥の子 暴れるほど豊作？

鳥居や社殿はなく神木を拜みます。一对の石灯籠とその奥に、小石が積まれた円丘があります。12月の第1日曜日、収穫への感謝と、村の安全と繁栄、子どもたちの成長を願う「亥の子暴れ祭り」(県指定無形民俗文化財)が行われます。

(住所) 桜井市高田山口
(祭神) 大山祇神
(文化財) 亥の子暴れ祭り
(県指定無形民俗文化財)
(交通) 桜井市コミュニティバス

「聖林寺」バス停から徒歩約15分
(拝観) 境内自由
(駐車場) なし
(電話) なし

祭りに先立ち、吉野町の大名持神社にお参りし、河原から持ち帰った小石が、神前に供えられます。祭りの当日は、高田地区集荷場の前に青竹でお仮屋を立てて分霊を祭り、ミニチュアの農具等がつるされます。子どもたちはそれを奪い合い、お仮屋が壊れるまで暴れまわります。夜に入ると、集荷場内は少子化で形を変えながらも、伝統を大切に守っています。(奈良まほろばソムリエの会員 辻村忠司)

に、子どもたちが藁の束を投げ付け火を消します。火をつけ直すと、また火を消し邪魔をするといった最後の暴れをします。暗闇の中、分霊が宿るお屋形を神前に運び、御幣(紙製の捧げ物)の取り換えと引き継ぎが、無言で行われます。同地区では少子化で形を変えながらも、伝統を大切に守っています。